

広報

あなたと町をつなぐ情報誌

はなわ

2015 11

平成27年11月1日

No. 624

特集

祝 埴町町制施行60周年

Contents (主な内容)

町制施行60周年記念特集 P 2~13

平成27年度夕リア祭り P 14~15

埴幼稚園・埴保育園運動会 P 16~17



埴町議会議長
鈴木道男

昭和の大合併により、現在の埴町が誕生して60年の月日が流れました。この間の公共インフラ整備は目覚ましく、道路、学校、上下水道などが次々と整備され私たちの生活様式も格段に向上しました。これまで幾多の困難を乗り越え、今日の繁栄に導いてくださった先人の偉業に、深甚なる敬意と感謝を申し上げる次第です。さて、今日の情勢を見ますと、少子化、人口減少が全国的に進み、大きな社会問題になっています。巷では「地方消滅」などと言って危機を煽る現象さえ起きています。しかし、わたくしたちはこのような言葉に感わされることなく、誇りと自信を持ってまちづくりに邁進しなければなりません。60年は人間という運命にあたります。今年を新生埴町のスタート元年と位置づけ、町民一丸となって「みんなが主役 しあわせ実感の町 はなわ」を築いていこうではありませんか。



【埴町防災センター（大字埴字大町三丁目）】
鉄筋コンクリート造3階建（一部2階）。延床面積1,089㎡で、建設費は約3億6,000万円。大規模災害を想定した耐震強度、災害対策本部室や、非常用電源設備を完備しています。（平成27年3月31日完成）



【埴町学校給食センター（大字竹之内字草田）】
鉄筋造2階建。延床面積816.28㎡で、建設費は約3億8,800万円。1,000食の給食を賄うことができ、またドライシステムにより、室温25℃以下、湿度80%以下という安定した空調管理が可能になりました。（平成27年6月8日完成）

埴町防災センター・
埴町学校給食センターが完成

共に歩んで60年

昭和30年（1955年）3月31日一。
埴笹原町が石井村と高城村の一部と合体して、現在の「埴町」が誕生しました。以来、町民の皆さまとともに歩み続けて、今年で60年を迎えました。先人が創り、町民の力を結集し築き上げてきた埴町一。町を愛し、町を想うさまざまな人々により、現在の埴町の形があります。雄大な自然、心温かく活気に溢れる人、埴町にある多くの宝物を誇りとし、さらに発展を目指しながら、今後も皆さまとともに一歩ずつ歩みを進めていきます。



埴町長
菊池基文

今年、埴町は町制施行60周年という輝かしい年を迎えることができました。埴町は、昭和30年3月に、埴笹原村が石井村と高城村の一部と合体して誕生いたしました。今の埴町があるのは、歴史・個性の異なる村の一体化に心血を注ぎ、発展の礎を築かれた多くの先人たちの功績によるものであり、心から敬意を表するものであります。これまで、町民の生活に欠かすことのできない上下水道の整備をはじめ、医療の中核的存在である埴厚生病院、工業の専門分野を目指す埴工業高校、観光と交流を目指す湯遊ランドはなわや道の駅はなわ、そして埴中学校の整備に加え、学校給食センターや防災センターの建設など、生活を豊かにする生活基盤の充実が着実に図られて参りました。

少子・高齢化社会に伴う福祉や子育て世代の対策、複雑多様化する行財政など課題は山積しておりますが、これを良き契機として、先人や諸先輩方から受け継いだ基盤を十分に活用しつつ、「みんなが主役 しあわせ実感のまち はなわ」の町づくりを鋭意進め、最善の努力をいたしてまいる所存であります。

埴町60年の歩み

-History of Hanawa-

1955~1964

- 昭和30年 埴町、笹原村が合併し埴笹原町となり、その後、石井村、高城村の一部が加わり埴町と改称。埴町が発足
- 昭和31年 財政再建団体の指定を受ける
- 昭和32年 石井3地区（中石井、下石井、戸塚）が分町し、矢祭町に編入。分町問題で町内が騒然に
- 昭和33年 新農村建設事業が始まる
- 昭和34年 榎倉町大字八槻字松岡、津島、川原のうち、久慈川本流を境とし左岸全部を埴町に合併
- 昭和35年 松岡橋、米山橋竣工
- 昭和36年 広報はなわ創刊号発行
- 昭和37年 東白4町村で、東白川地方衛生処理組合設立
- 昭和38年 町宮那倉牧場開設
- 昭和39年 東白衛生処理組合し尿処理場開設。久慈川橋竣工



昭和30年頃の埴町

1965~1974

- 昭和41年 路線バス佐ヶ草線開通
- 昭和42年 NHKテレビ埴放送局開局
福島テレビ埴放送局開局
- 昭和43年 町章制定。東白衛生処理組合がごみ処理業務開始
- 昭和45年 養護老人ホーム「米山荘」新築落成
- 昭和44年 名誉町民に金澤春友氏推戴
誘致工場埴機械操業開始
- 昭和46年 埴町役場庁舎完成移転
広報はなわ100号発行
- 昭和47年 埴簡易水道一部給水開始
学校給食センター完成業務開始
- 昭和48年 社会福祉協議会にホームヘルパー制度設置
- 昭和49年 社会福祉協議会が法人化



昭和39年 東白衛生処理組合



昭和43年 消防団出初式

1975~1984

- 昭和51年 高城簡易水道完成
- 昭和52年 埴保育園0歳児保育開始
農業構造改善センター完成
- 昭和55年 広報はなわ200号発行
過疎地域の指定を受ける
冷害・豪雪の被害額が約19億円に
- 昭和56年 地籍調査が開始
磐城埴駅開設50周年
- 昭和57年 埴町公民館オープン
- 昭和58年 埴農村労働福祉会館、町営体育館が完成
- 昭和59年 埴町代替バス出戸、佐ヶ草線運行開始
奥久慈木材流通センターオープン

1985~1994

- 昭和60年 埴町合併30周年記念式典挙行
- 昭和61年 埴町史（通史編）発行
台風10号被災・記録的大雨220^リ
- 昭和62年 東河内から鮫川村渡瀬にかけて火災発生
- 昭和63年 県営埴整備事業（常農地区）竣工
B&G海洋センタープールオープン
広報はなわ300号発行
- 平成元年 胡桃下町営住宅団地完成
小野田寛郎氏「小野田自然塾」を設立
南原ニュータウン分譲団地完成
- 平成2年 町民憲章・町の「花・木・鳥」を決定
第1回埴町産業祭開催



昭和35年 久慈川橋



昭和41年 路線バス、佐ヶ草線開通



昭和30年 合併前の埴駅



昭和30年 埴駅のSL



次ページにつづく

1985~1994

- 平成3年
 埴町立図書館完成
 台風18号被災・総雨量196mm
- 平成4年
 東京塚会結成
 東白衛生処理組合し尿処理施設完成
 埴林間工業団地造成工事完成
- 平成5年
 防災行政無線(全戸)開局
 多目的交流広場「埴ふれあいの森」完成
 農業集落排水処理事業(台宿・稲沢)完成
 広報はなわ(№348)が全国広報コンクールで特選
 自治大臣賞受賞
 埴町コミュニティプラザ完成
 富永一朗はなわ漫画廊を開設
 町営住宅金砂団地完成
- 平成6年
 「住民参加のまちづくり」で自治大臣賞受賞。常豊小学校建築で文部大臣奨励賞受賞、東北建築賞も受賞



平成6年 富永一朗先生のマンガ道場(産業祭にて)

1995~2004

- 平成7年
 埴町合併40周年記念式典挙行
 ふくしま園体開催。炬火リレーに参加
 ごみの有料分別収集開始
- 平成8年
 埴町商店街「実・夢カード」を導入
- 平成9年
 広報はなわ400号発行
 湯遊ランドはなわオートキャンプ場完成
 フォレストファイブ完成
- 平成10年
 湯遊ランドはなわ完成・営業開始
 富永一朗マンガサミット開催
 名誉町民に鈴木勝富氏推薦
- 平成11年
 介護老人保健施設「久慈の郷」完成
- 平成12年
 埴町デイサービスセンター開所
 奥南地方総合防災訓練実施
- 平成13年
 うつくしま未来博に「はなわのダリア園」を出展
- 平成14年
 伊香地区農業集落排水処理施設完成
 湯遊ランドはなわの民家完成
 ダリアを町の花に認定
 東白川地方3町村合併研究会設置
 棚倉町・埴町・鮫川村法定合併協議会設置
- 平成15年
 埴町公共下水道供用開始
 那倉小学校閉校。120年の歴史に幕
 埴町総合落成記念式典挙行
 道の駅はなわ完成・営業開始
 棚倉町・埴町・鮫川村の合併を問う住民投票で、反対が賛成を上回り、法定合併協議会が解散
- 平成16年
 埴町立あぶくま高原美術館完成
 埴町多目的交流施設完成



町の花「ダリア」



東日本大震災は、町内にも多くの爪痕を残しました



平成22年 埴中学校新校舎完成



福島遺産百選に選ばれた風呂山公園の山ツツジ



平成元年 埴小野田自然塾設立



埴町立図書館(平成3年)、埴町コミュニティプラザ・JR埴駅舎(平成5年)完成

2005~2014

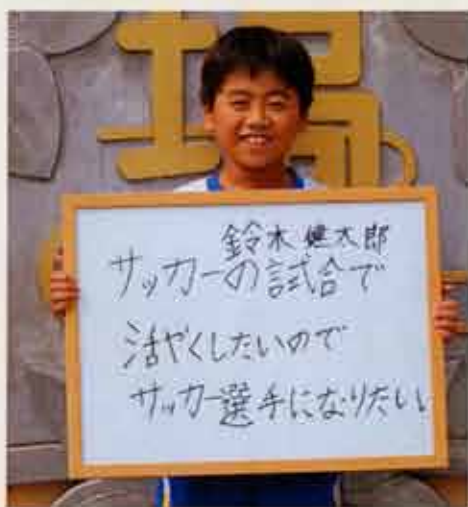
- 平成17年
 広報はなわ500号発行
 町制施行50周年式典挙行
 名誉町民に白石補美氏推薦
- 平成18年
 山・水・花の町づくりがスタート
 埴代官所跡の子育地蔵堂が再建
- 平成19年
 湯遊ランドはなわが開場10周年
 埴中学校統合40周年
 風呂山公園の山ツツジが「福島遺産百選」に選定
- 平成20年
 ドクターヘリが運航開始
 高城幼稚園が閉園、埴幼稚園に統合
 埴工業高校創立60周年
- 平成21年
 天領大橋開通
- 平成22年
 はなわふるさと物産直売センターが「平成21年度東北農政局長賞」を受賞
 竹バウダー農法開始
 埴中学校新校舎完成
- 平成23年
 東京塚会設立20周年
 4地域の簡易水道が「埴町上下水道事業」に統合
 平成22年国勢調査で町の人口が1万人を下回る
 東日本大震災発生(埴は震度5弱)
 第5次長期総合計画スタート
 IP告知端末機が本格運用
- 平成24年
 埴厚生病院にアジア初の最新型MRIが導入
 埴町立養護老人ホーム「米山荘」が開所、43年の歴史に幕
 片貝小学校、矢塚分校が閉校、菅原小学校に統合
 風呂山公園の山ツツジが植樹100周年
 ダリちゃんショップが葛飾区にオープン
 福島県消防操法大会でポンプ車の部に出場した第3分団が優勝し、全国大会に出場
 菅原小学校が創立140周年
 ゆるキャラ「ダリちゃん」が誕生
- 平成25年
 高城小学校「緑の少年団」が全国表彰「みどりの奨励賞」受賞
 埴町消防団が消防長官表彰旗を受賞
 高城小学校が閉校、埴小学校に統合
 道の駅はなわ天領の郷がオープン10周年
 町観光協会の観光案内所が道の駅はなわ内にオープン
 町の国民健康保険被保険者証がカード型に
 広報はなわ600号発行
 常豊地区地域ふれあい交番設置
- 平成26年
 埴工業高校初代校長の百井盛さん(111歳)が男性長寿世界一としてギネス認定
 一般社団法人天領の郷はなわが発足
 小野田寛郎さんご逝去
 消費税が8%に引き上げ
 埴中女子剣道部が創部初の全国大会出場
 埴中学校が福島県審判連盟選抜展で最高賞となる文部科学大臣賞を受賞

2015~

- 平成27年
 町制施行60周年
 埴町防災センター完成
 埴町学校給食センター完成



60th anniversary



子どもたちが思い描く

「夢」 とは

-Dream for the future-

「夢」は人々に希望を与えると同時に、その目標に向かって進む活力となります。

今子どもたちは、どんな夢を描いているのでしょうか。地域の宝物である子どもたちの元気な成長は、両親にとってはもちろんのこと、埴町にとっても大きな夢・希望でもあります。無限の可能性を持ち、埴町の未来を担う子どもたちに将来の夢を描いていただきました。



未来を担う子どもたちへ

「メッセージ」

-message-

子どもたちには無限の可能性が 있습니다。それと引き換えに、将来には楽しい時もあれば、苦しい時もあるはずでです。時には、大きな選択をしなければならぬ時もあるでしょう。

埴町に暮らし、さまざまな経験をした皆さんだからこそ、今の子どもたちに対する想いや願いがあります。30組の皆さんに、埴町の子どもたちに贈るメッセージをいただきました。



鈴木みつ江さん (堀越)

何事においても「良い、悪い」の分別が付くような、真っすぐで心優しい素直な人間に育ってください。



鈴木悦子さん (桜木町)

埴町は人が優しく、心が温かく、自然が豊かでとてもいい町です。埴町に根付いて頑張ってください。



白坂子ヨさん (上波井)

サークル活動や、部活動などを通じて、大切な仲間をたくさん作って、埴町を盛り上げてください。



雨宮敏子さん (台宿)

埴町にたくさんある良い所を知ってください。元気に丈夫に育って、素直で正直な人間になってください。



白坂政雄さん (材木町)

個性を持ち、物事にメリハリをつけて頑張ってください。社会人になっても郷土愛の精神を忘れずに。



白石真嗣さん (上石井)

木を活用した町づくりなどを通して、埴町で暮らし続けられるような雰囲気づくりをしてほしいです。



菊池清さん (台宿)

あいさつや約束などの決まりごとを守り、家族や友人たちと、仲良く暮らしてほしいです。



近藤ミヨさん (桜木町)

私の声かけにも答えてくれる子どもたち。素直に育ってほしい。町に残り埴町を元気にしてください。



大竹美也子さん (本町)

怖がらずにいろいろな事に挑戦して、自分の好きなことや、夢を見つけてそれに向かって頑張ってください。



車田政江さん (上町)

何事においても、誰に対しても感謝の気持ちを持って、誰にでも優しくできる人になってほしいです。



本多史子さん (板庭)

好き嫌いをなく何でも食べて、健康で丈夫な体を作り、それぞれの夢に向かって頑張ってください。



佐藤史規さん (本町)

辛い時は無理して前向きに生きることではないよ。後ろを向いたっていい。そこからまた始めればいんだよ。



渡邊雅男さん (川上)

何でもいいので、得意なことを一つ見つけ、それを通して、たくさんの仲間を作ってください。



青砥高知さん (材木町)

感情はコミュニケーションにおいてとても大切です。喜怒哀楽をしっかり表現して、強く、たくましい人間に育ってください。



吉田昌弘さん (本町)

友人はとても大切な存在です。かけがえのない友達をたくさんつくって、夢を持って頑張ってください。



割貝咲美さん (板庭)

埴町の美しい自然に囲まれて成長できることは、素晴らしいことです。埴町のような、強く、たくましい人になってください。

子どもたちへの温かいメッセージありがとうございました。埴町は、これからも住民の皆さんとともに歩み続け、皆さんの「願い」が叶うような町づくりに向けて邁進して参ります。



金澤文子さん (真名畑)

自然豊かで、私の好きな埴町を大好きになってください。そして、町に残って埴町を元気にしてください。



松本吉治さん (田代)

花を愛してほしい。ダリアを使って町を盛り上げ、いつも明るく、みんなと仲良く生活してください。



小川舞さん・優翔くん (上波井)

自分のやりたいことに挑戦して、いろんな経験をしてほしい。周りに優しく素直に育ってほしいです。



柿沼行子さん・綾ちゃん (那倉)

人から愛され、人に優しくできるような、心優しく強い元気な子に育ってほしいです。



天沼結さん・一心くん (上波井)

とにかく真っすぐに、自分に正直に生きて欲しい。人を思いやれるような優しい子に育ってほしいです。



柳沼隆久さん・夏芽ちゃん (本町)

元気に、真っすぐに、たくましく育ってほしい。将来は埴町に根付き、活気があふれるように町を盛り上げてください。



鈴木美香さん (伊香)

埴町の自然を残しつつ、外国の方を含めた、多くの人と交流し、ユニークな町を創ってほしいです。



豊田由紀子さん・翼くん (上波井)

元気にのびのびと、素直に育ち、周りの人たちに優しくできるような心温かな人に育ってほしいです。



佐川喜美さん (代官町)

「夢」はとても大切なものです。夢を持ったら、その信念は絶対曲げずに、あきらめず頑張り続けてほしいです。



鈴木勲さん (上石井)

40年後の埴町100周年と、自分の夢や希望に向かって、何事もあきらめずに精一杯頑張ってください。



金子宣生さん (本町)

1つのことを継続できるような大人になってください。町に残り、にぎわいを取り戻してほしい。



大瀬淳子さん・幸子さん (栄町)

埴町に残りたい、戻りたいと思えるような、みんなが安心して暮らせる町を創ってください。



須藤幸彦さん・まゆみさん (川上)

平凡だけど埴町はとても良い所です。埴町に根付いて、平和で、自然豊かな埴町を守ってください。



大野清美さん (材木町)

怖がらずに外に出て、皆さんの経験をしてください。自分のカラーを出せる人になってください。

ダリアづくりコンテスト



◀最優秀賞を受賞した「台宿福寿会」の皆さん

老人クラブの部

- 最優秀賞：台宿福寿会
- 優秀賞：川上福寿会、竹寿会、
城第百寿会、上石井ダリア会
- 佳作：伊香高砂会ほか7団体



◀最優秀賞を受賞した「常盤小学校」の児童の皆さん

小中学校の部

- 最優秀賞：常盤小学校
- 優秀賞：笹原小学校、塙小学校
- 佳作：塙中学校

ダリア切り花コンテスト



大輪の部

- 最優秀賞：木村澄男さん
(桜木町)
- 優秀賞：仁後博一さん
(台宿)
- その他佳作3点

◀大輪の部最優秀賞作品



中輪の部

- 最優秀賞：瀬谷真子さん
(本町)
- 優秀賞：大森光恵さん
(竹之内)
- 下置壽男さん
(上洗井)
- その他入選作品12点

◀中輪の部最優秀賞作品

ダリア写真コンテスト



▲一般の部最優秀賞作品
「和の彩り」
(高橋三郎さん)

一般の部

- 最優秀賞：高橋三郎さん (いわき市)
- 審査員特別賞：永井良夫さん (いわき市)
- 優秀賞：鈴木秀明さん (茨城県那珂市)
- 根本かおりさん (いわき市)
- 近藤広幸さん (白河市)
- 橋本真理子さん (郡山市)
- 松崎一茂さん (東京都国分寺市)
- その他入選10点



◀町民の部最優秀賞作品
「秋の夜長は……」(佐藤幸代さん)

町民の部

- 最優秀賞：佐藤幸代さん (台宿)
- 審査員特別賞：片野均さん (板倉)
- 優秀賞：佐藤一夫さん (板倉)
- 三森俊幸さん (上町)
- 白坂政昭さん (上洗井)
- その他入選10点



はなわのダリア 人々を魅了
-Dahlia Festival-

2015 はなわのダリア祭り

今年も盛大に開催された「はなわのダリア祭り」。8月1日(土)から10月31日(土)の3カ月間にわたり開催され、期間中はさまざまなイベントが行われました。

10月14日(水)には、町内の老人クラブ、小中学校で栽培されたダリアを審査する「ダリアづくりコンテスト」、10月16日(金)には、「ダリア切り花コンテスト」、10月20日(火)は「ダリア写真コンテスト」が実施され、それぞれの団体、個人の方が最優秀賞などを受賞しました。(次ページ参照)

いずれのダリア園も手入れが行き届いており、また、写真・切り花も力作ぞろい、審査員の方も選考には頭を悩ませていました。

紙面では伝えきれないほどの多くのイベントが開催され、今年も町内外の多くの人を魅了した「はなわのダリア」。リニューアルした湯遊ランドはなわのダリア園には13,015人(10月26日現在)が訪れ、華麗に咲き誇る姿に、心を奪われているようでした。



ダリア写真コンテスト審査員長
鈴木一雄さん(フォト工房「空宙」主宰)

どちらの部門もバリエーションが豊富で、どの写真もレベルが高く審査に苦労しましたが、工夫を凝らした力作にとっても感激しました。これからも、ダリアをきっかけに、写真コンテストがさらに盛り上がることを期待しています。

-profile-

堤町川上出身の自然写真家。法政大学法学部卒。民間企業、地方公務員を経て自然写真家となる。(公社)日本写真家協会会員・(公社)日本写真協会会員・日本自然科学写真協会会員。写真雑誌や各種フォトコンテストの審査員も数多く勤める。全国で活躍中。



コーナーも上手に駆け抜けます (幼)



喜ぶ園児もいれば、悲しむ園児も (幼)



かわいい笑顔が光ります (保)

元気いっぱい！
園児の声が響き渡る



タンバリンも上手に使えるよ (保)



夢は消防士！？ (保)



お母さん、速ーい！ (幼)



練習したダンス、ばっちり決まっています (幼)



アンカーがラストスパート (幼)



一斉にスタート！ (幼)



やったー！ (幼)

お父さん、お母さん 僕たち頑張ったよ！

瑞幼稚園は9月26日(土)、瑞保育園は10月3日(土)にそれぞれ運動会が行われました。園児たちは、一生懸命に練習した成果を存分に発揮し、会場からは大きな声援が送られていました。

今年度(9月末現在)の予算は、79億9,873万円

平成27年度上半期予算執行状況

会計名	当初予算額	補正額	予算現額	収入済額	支出済額
一般会計	65億8,800万円	14億1,073万円	79億9,873万円	35億8,894万円	24億9,440万円
国民健康保険	12億4,063万円	△1,223万円	12億2,840万円	5億379万円	5億5,632万円
特別会計					
笹原財産区	44万円	0	44万円	13万円	4万円
農業集落排水処理事業	1億5,619万円	263万円	1億5,882万円	1,902万円	6,081万円
公共下水道事業	1億9,507万円	1,307万円	2億814万円	1,325万円	6,911万円
介護保険	9億4,900万円	1,704万円	9億6,604万円	4億1,920万円	3億7,516万円
後期高齢者医療	9,934万円	0	9,934万円	2,977万円	2,854万円
合計	92億2,867万円	14億3,124万円	106億5,991万円	45億7,410万円	35億8,438万円

*一般会計の補正額には、前年度からの繰越予算12億7,206万円を含みます。

補正予算の主な内容

【一般会計】

前年度からの繰越事業は、学校給食センター整備事業、森林整備加速化・林業再生基金事業、ふくしま森林再生事業、災害復旧事業、林道開設事業などです。現年度では、インフルエンザ予防接種事業、河川環境維持事業などを追加し、それらの事業費に付随する国・県支出金等の財源について補正を行いました。

【国民健康保険特別会計】

国民健康保険税の本算定及び繰越金の確定等による歳入補正に合わせて、保険給付費等の歳出補正を行いました。

【農業集落排水処理事業特別会計】

上水道事業会計への収納等の業務委託による人件費分負担金の追加に伴い補正を行いました。

【公共下水道事業特別会計】

上水道事業会計への収納等の業務委託による人件費分負担金の追加及び終末処理場施設修繕料の追加に伴い補正を行いました。

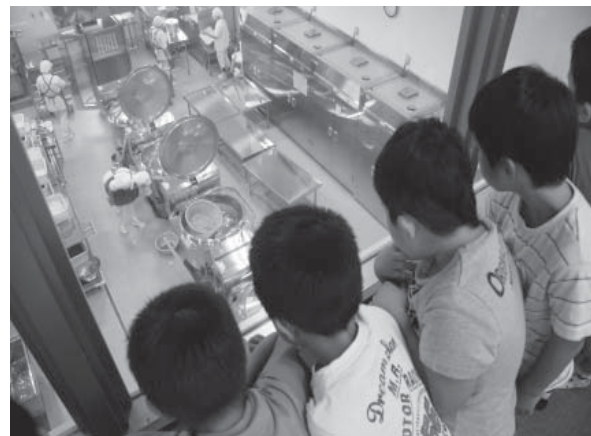
【介護保険特別会計】

介護職員人材確保促進事業の追加及び前年度繰越金の額の確定・前年度給付費の精算による返還金が生じたため、補正を行いました。

基金の状況

区分	平成26年度末現在高	平成27年度末現在高見込
財政調整基金	13億109万円	10億6,107万円
減債基金	3,341万円	3,342万円
その他の特定目的基金	14億7,643万円	11億6,134万円
福祉基金	1億8,008万円	1億8,008万円
地域振興基金	1億6,948万円	1億6,953万円
地域づくり振興基金	490万円	490万円
ふるさと水と土保全基金	1,067万円	567万円
学校基金	780万円	780万円
庁舎建設基金	1億9,058万円	1億9,063万円
公有施設等整備基金	8億1,661万円	5億5,076万円
ふるさと応援基金	2,881万円	2,892万円
復興基金	6,095万円	2,016万円
森林環境交付金事業基金	655万円	289万円
合計	28億1,093万円	22億5,583万円

27年度末現在高見込は、9月末現在の予算に基づく取崩しと積立をした場合の年度末の残高見込みです。



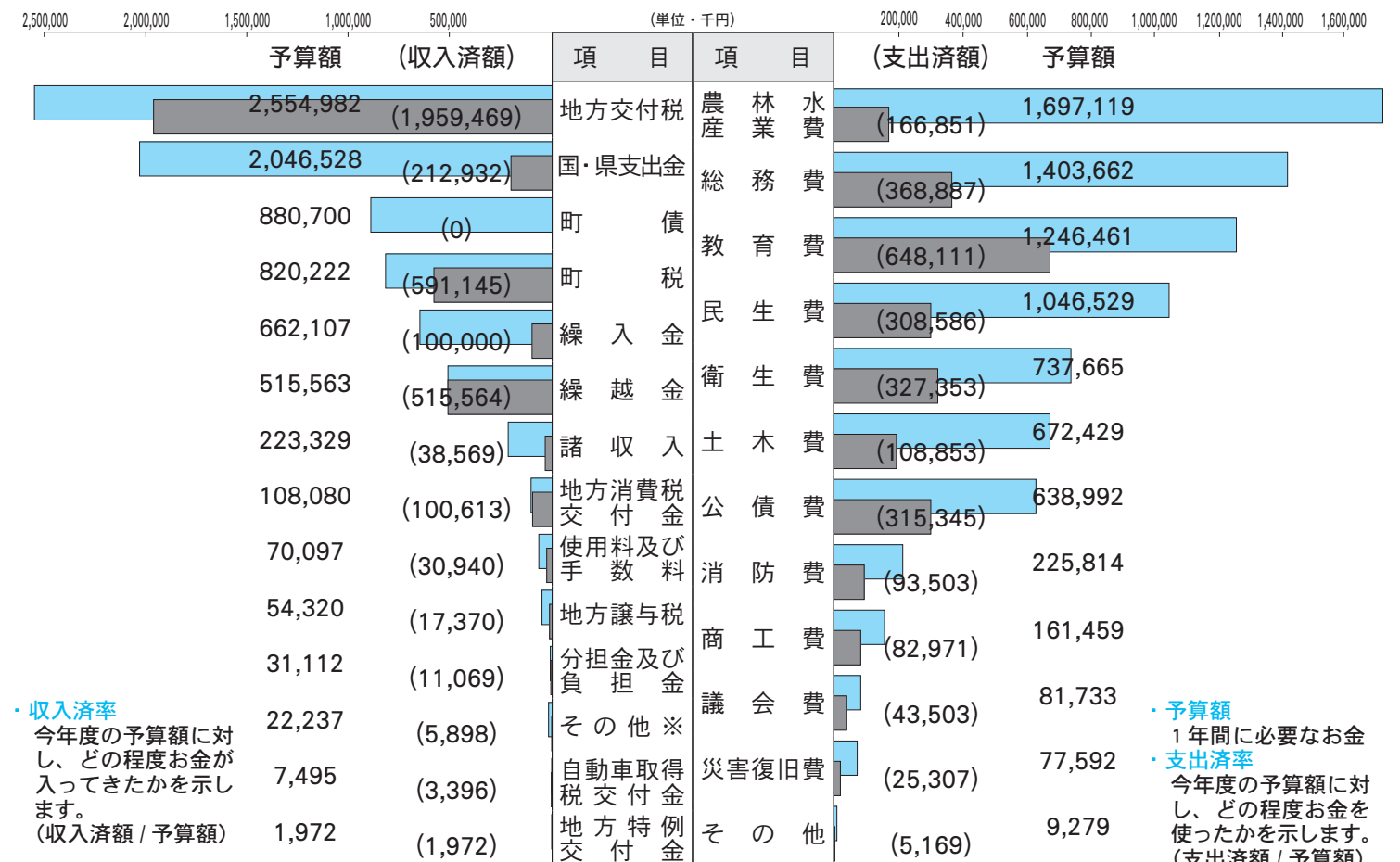
新しい給食センターに興味津々
(埴幼稚園給食センター見学)

特別会計の経理状況

会計名	予算額	収入済額	支出済額		
国民健康保険	12億2,840万円	5億379万円	41.0%	5億5,632万円	45.3%
笹原財産区	44万円	13万円	29.5%	4万円	9.1%
農業集落排水処理事業	1億5,882万円	1,902万円	12.0%	6,081万円	38.3%
公共下水道事業	2億814万円	1,325万円	6.4%	6,911万円	33.2%
介護保険	9億6,604万円	4億1,920万円	43.4%	3億7,516万円	38.8%
後期高齢者医療	9,934万円	2,977万円	30.0%	2,854万円	28.7%

上水道事業会計

会計名	予算額	収入済額	
収益的収入	2億9,845万円	1億9,554万円	65.5%
資本的収入	6,656万円	0	0.0%
会計名	予算額	支出済額	
収益的支出	2億4,545万円	4,948万円	20.2%
資本的支出	1億6,438万円	3,891万円	23.7%



・収入済率

今年度の予算額に対し、どの程度お金が入ってきたかを示します。
(収入済額 / 予算額)

歳入予算額
79億9,873万円
収入済額
35億8,894万円
(収入済率44.9%)

※その他の項目
利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、交通安全対策特別交付金、財産収入、寄附金

歳出予算額
79億9,873万円
支出済額
24億9,440万円
(支出済率31.2%)

・予算額
1年間に必要なお金
・支出済率
今年度の予算額に対し、どの程度お金を使ったかを示します。
(支出済額 / 予算額)

平成27年度上半期における借入額の状況

会計名	期首現在高	上半期借入額	上半期元金償還額	上半期末現在高
一般会計	57億9,533万円	0	2億8,928万円	55億605万円
特別会計				
農業集落排水処理事業	9億3,401万円	0	4,045万円	8億9,356万円
公共下水道事業	13億2,401万円	0	3,243万円	12億9,158万円
上水道事業	10億7,305万円	0	3,382万円	10億3,923万円
合計	91億2,640万円	0	3億9,598万円	87億3,042万円

9月定時償還後の残高は、総額で87億3,042万円です。今年度下半期の借入見込みは総額9億2,960万円、元金償還額は4億38万円で、年度末残高は92億5,964万円(前年度末比1億3,324万円増)となる見込みです。

当初予算の内容は、広報はなわ4月号でお知らせしたとおりですが、3回の補正に前年度からの繰越予算が加わり一般会計の予算現額は79億9,873万円となりました。平成26年度からの繰越事業である学校給食センター整備事業は、今年度完了の見込みです。また、埴中学校武道場建設事業にも着手をしています。上半期を終えて、収入済額は35億8,894万円で、予算に対し44.9%、支出済額は24億9,440万円で31.2%となっています。

平成27年度上半期の予算執行状況について、お知らせします。
一般会計上半期の状況(9月30日現在)

福島県議会議員一般選挙の投票をお忘れなく



未来を担う子どもたちのために
(写真：流灯花火大会)



投票日 11月15日(日)

11月19日(木)の任期満了に伴い、11月5日(木)告示、11月15日(日)投票の福島県議会議員一般選挙が行われます。あなたの大切な1票を県政に反映させるために、棄権しないで投票しましょう。

告示日 11月5日(木)

投票日 11月15日(日)

投票時間 午前7時から午後7時まで

※那倉・片貝投票所は午後6時まで

投票所 町内8カ所

※入場券をご覧ください

問い合わせ 選挙管理委員会
☎(43)2111

期日前投票をご利用ください

仕事などの理由で、投票日当日に投票ができない方のために、期日前投票制度があります。ぜひご利用ください。

期間 11月6日(金)から11月14日(土)まで

時間 午前8時30分から午後8時まで

場所 塙農村勤労福祉会館 1階 小会議室(役場となり)

日時 平成27年12月6日(日) 午後1時から午後5時

場所 グランドイ那須白河ゴルフクラブ(西郷村)

イベント内容 回転自己紹介、中間告白、会食、告白タイム、お笑いライブ

応募資格年齢 20歳から45歳まで(開催日現在)

募集人数 男性・女性 各80名程度

※男性は、県南9市町村(白河市、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、塙町、矢祭町、鮫川村)にお住いの方に限ります。女性のお住まいは問いません。応募多数の場合は、抽選となります。

参加料金 男性 5,000円
女性 3,000円

申し込み受付期間 11月1日(木)から11月25日(水)まで

申し込み方法 電話での申し込み
塙町まち振興課
☎(43)2112

インターネットでの申し込み
ふくしまFM
(www.fmf.co.jp)



素敵な出逢いがあるかも

「第3回「出逢い&ふれあいの会」参加者募集」

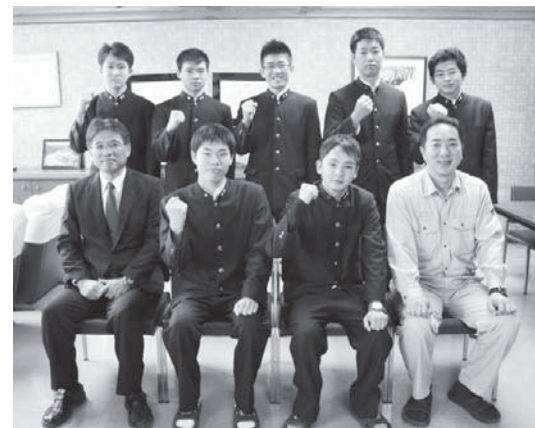
しらかわ定住自立圏では、少子化などによる地方の「結婚問題」解決のために、真剣に結婚を望んでいる独身の男性・女性の皆さんへ「出逢いの場」を提供するイベントを開催しています。この機会にぜひ、素敵な出逢いをしてみてはいかがでしょうか。

素敵な出逢いをしてみませんか

難関資格を見事に取得 —受験者全員合格は6年連続・2級合格は通算6人目—

塙工高の生徒7人が、国家技能検定に見事合格しました。受験者全員が合格するのは6年連続で、一般の方でも難しいと言われる2級機械加工(普通旋盤作業)では、県内3名の合格者うち、2名が同校生徒という快挙を成し遂げました。合格者は以下のとおりです。

- 2級機械加工(普通旋盤作業)
金澤一儀さん(機械科3年)、鈴木 翼さん(同)
- 3級機械加工(普通旋盤作業)
下重翔哉さん(機械科3年)、永山大輝さん(同)、草野 渉さん(機械科2年)、斉藤大樹さん(同)、笹島綾人さん(同)



夏休み返上で一生懸命頑張りました

人権被害をなくします

—七宮昭子さんに人権擁護委員委嘱状交付—

人権擁護委員に選任された七宮昭子さん(新任)への委嘱状交付式が、10月1日(木)に役場応接室で行われました。式では、福島地方法務局白河支局の石塚支局長が、法務大臣からの委嘱状を交付し、人権擁護委員としての積極的な活動を要請しました。なお、任期は、平成30年9月30日までの3年間となります。

■人権擁護委員とは
人権擁護委員法に基づいて、人権相談を受け、また人権の考えを広める活動をしている民間ボランティアです。約14,000人が法務大臣から委嘱され、積極的な人権擁護活動を行っています。



七宮昭子さん(上町)



第25回 塙代官カップ 水上俵引き競争

- 開会式 午後1時10分
- 場所 塙小学校東側の久慈川
- 競技種別 ①メインレースの部
②女性の部
③仮装の部
- 競技方法 1チーム4人編成で、丸太で作ったイカダに米俵を載せ、久慈川の中をゴールまで引く
- 優勝賞金
メインレースの部 13万円
女性・仮装の部 10万円

■問い合わせ 塙町産業祭実行委員会(まち振興課内) ☎(43)2112



つながよう 人の輪 花の輪 感謝の輪 第26回 塙町産業祭に来てね

- 日時 平成27年11月23日(月) 勤労感謝の日 午前9時から
- 場所 塙小学校 校庭ほか
- 内容
○葛飾吹奏楽団マーチングバンド
○大食い競争
○トッパスリートパフォーマンス
○大投げ餅大会
○40店舗以上の露店
ほかイベント多数!

初めてとなる実践操法
(障害物ポンプ操法)を実施



競技操法とは一味違う実践操法(障害物ポンプ操法)が行われました



菊池基文統監による通常点検

平成27年度埧町消防団秋季検閲が、10月4日(日)に埧小学校で行われました。団員総勢410名は、町営体育館前から埧小学校まで町内行進をした後、菊池基文統監(町長)および園部副統監(副町長)から観閲、通常点検、機械器具点検を受けました。また、訓練として、小隊訓練、中隊訓練、ラッパ隊訓練、大隊訓練が行われ、規律厳正な訓練が披露されました。検閲終了後には、初めての試みとなる分団対抗の「実践操法(障害物ポンプ操法)」が行われました。競技とは一味違う、現場を想定した操法で、分団を代表した選手たちは、見事な操法を披露していました。なお、厳正な審査の結果、第3分団(板庭、中塚、川上、山形の一部)が優勝しました。

平成27年度 全国統一防火標語

無防備な 心に火災が かくれんぼ

秋季全国火災予防運動を実施します 11月9日(月)~11月15日(日)

いのちを守る 7つのポイント
3つの習慣・4つの対策

◆3つの習慣

1. 寝たばこは絶対にしない。
2. ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
3. ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

◆4つの対策

1. 逃げ遅れを防ぐために、住宅火災警報器を設置する。
2. 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
3. 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
4. お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



平成23年6月から住宅用火災警報器の設置が義務化されています。一日も早く設置してください。(※事実、たくさんの方々の命が助かっています!)

問い合わせ
棚倉消防署埧分署 ☎(43)1219

健康推進だより ④

「乳和食でおいしく適塩」

皆さんは「乳和食」という言葉をご存知ですか。和食に牛乳をプラスするだけで、食塩をぐっと減らせて、とてもおいしくなります。今月は、牛乳の活用法とポイントをご紹介します。



和食×牛乳

◆和食の長所と短所

和食は、魚介類や野菜類を多く使い、脂質を取りすぎないという長所がある一方、食塩摂取量が多くなりやすく、カルシウムが不足しやすいという短所を持っています。

◆そこで「乳和食」

醤油やみそなどの伝統調味料に、牛乳の「コク」や「うま味」をプラスすることで、食材本来の風味を損なわず、食塩相当量を減らすことができます。また、牛乳は日本人が不足しがちなカルシウムだけでなく、塩分の排泄を助け

るカリウムも豊富です。さらに、高齢者に不足しやすい良質なたんぱく源、食後血糖値の上昇を緩やかにする食品(低GI食品)でもあります。主な活用法としては、「だし汁の代わりに汁もの使用」「野菜を茹でる・乾物を戻す時に水の代わりに使う」などがあります。10月23日(金)に行われた、保健推進員の研修会でも乳和食の調理を行いました。皆さんも、ぜひお試しください。



健康相談会が始まります

11月19日(木)から始まる健康相談会では、個別相談と併せて減塩メニューの試食を行う予定です。また、ご家庭のみそ汁の塩分濃度測定も実施しますので、測定を希望される方は、ぜひお持ちください。(測定には、コップ半分程度の量が必要となります)

問い合わせ
健康福祉課 健康推進係
☎(43)2115

新刊案内



「中野のお父さん」

北村 薫/著
(文藝春秋)

体育会系の娘と、定年間際の高校の国語教師の父が、出版界に秘められた謎を解き明かす。日常で起きる、ふとしたミステリーを題材にした連作短編集。



「ぼくは、チューズデー」

リス・カロス・モンパル/文
ブレッド・ウィッター/共著
ダン・ディオン/写真
おびか ゆうこ/訳
(ほるぷ出版)

◆ものがたり

表紙のワンちゃんの大きな澄んだ瞳が印象的ですが、このワンちゃんは、普通のペットではなく介助犬です。介助犬とは、病気や事故で、体が不自由になってしまった人を手助けするために訓練を受けた犬のことです。人間のために仕事をする犬がいることを優しく理解することができます。

図書館情報

11月のテーマ

いぬ・ねこの本

図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月も、その中から一冊の本を紹介いたします。なお、読みたい本が貸し出し中の場合、予約もできます。(☎43-0808)



サークル活動、イベント等に参加希望の方、お問い合わせの方は、はなわスポーツクラブ事務局にお問い合わせください。

はなわスポーツクラブ×モンテローザ 今年もトップアスリートが、埴町にやってくる!

今回は小学生対象の教室を紹介し、体を動かすことに親しみ、運動する楽しさを感じてください。皆さんの参加をお待ちしています。

はなわスポーツクラブ in 産業祭

11月23日(月)に開催される第26回埴町産業祭に今年もモンテローザ陸上競技部がやってきます。産業祭メインステージにてトップアスリートたちが大迫力のパフォーマンス(ハードル、走高跳他)を披露しますので、ぜひいらしてください。

また、産業祭会場南側で「ふれあい陸上チャレンジ教室」を開催し、トップアスリートにチャレンジするコーナーや交流会を行います。参加費は無料ですのでお気軽にご参加ください。



ふれあい陸上教室

日時 11月24日(火) 13時45分～
場所 埴小学校校庭
内容 モンテローザ陸上競技部によるパフォーマンスや陸上競技指導
対象 埴町内小学生
参加費 無料



いますぐ検索!

はなわスポーツ

検索

HP内ブログにて、日々の活動の様子をアップしています。

携帯電話からでもアクセスできます



NPO法人 はなわスポーツクラブ http://hanawa-fsc.jp

埴町大字埴字桜木町 80 (埴町営体育館内)
☎ 0247-57-6589 FAX57-6587
mail:hanawa.fsc@gmail.com

11月のなかよしルーム参加者募集!

11月のなかよしルームは「食育講話～すいとん～」です。栄養士さんと食育についてお話ししましょう♪講話のあとは、みんなでおいしいすいとん汁を食べましょう♪(事前申し込みが必要です)

日時: 11月13日(金)午前10時00分～11時30分
場所: 埴町公民館 1階和室
費用: 親子1組につき200円
持ち物: おやつ・飲み物・食器
申込期限: 11月12日(木)
申し込み: 埴町公民館 ☎43-0320



なかよしルームは、0歳から幼稚園入園前のお子さんとその保護者を対象にした子育て講座です。子育て中の皆さんで交流し、情報交換やお友だちの輪を広げる場としてご活用ください。お母さんだけでなく、お父さんやおじいちゃん、おばあちゃんの参加も大歓迎です!



マナビ はなわ

～埴町生涯学習だより～ 11月号
発行: 埴町教育委員会生涯学習課

問い合わせ

生涯学習課

☎43-2644

埴町公民館

☎43-0320

まナビとファインダー URL

http://www.yumemanabito.jp

第54回 埴町文化祭 開催

11月6日(金)から約1カ月間にわたって、第54回埴町文化祭が下記の日程で開催されます。各種展示会や発表会など、内容盛りだくさんとなっています。多くの皆様のご参加・ご観覧をお待ちしています。

埴町文化祭行事日程

Table with 5 columns: 期日(11月), 時間, 種別, 会場, 協力(主催・参加)団体. It lists various events like art exhibitions, youth symposiums, and festivals from Nov 6th to 28th.

※囲碁大会・将棋大会は、どなたでも参加できます。参加を希望される方は当日の開催時間前にお集まりください。なお、若干の参加費がかかります。



▲昨年の文化祭「青少年の主張大会」



▲昨年の文化祭「和太鼓演奏」

Town Topics



▲快晴のもと、楽しいひとときを過ごしました

大勢の人でにぎわう

—はなわ育成園ガーデンパーティー—

10月10日(土) 今年で21回目となる平成27年度はなわ育成園ガーデンパーティーが、同園で行われました。多くのボランティアなどの協力により、たくさんの露店が出されたほか、埴祭ばやし保存会による太鼓演奏や、奥州ずっこけ隊によるよさこい、倉美館吹奏楽団の演奏など多くのイベントが、ガーデンパーティーを盛り上げていました。会場に集まった皆さんは、青空のもと楽しいひとときを過ごしていました。

万が一に備えて 協定締結

—埴町とはなわトラック事業協同組合が調印—

10月21日(水) 埴町とはなわトラック事業協同組合(8社)の「災害時における物資等の緊急輸送等に関する利用協定」が締結されました。この協定は、地域の社会貢献の一環として同組合により考案されたもので、大規模災害などが発生した場合に、必要な一般貨物自動車などによる物資の緊急輸送などに関する事項について定めたもので、町が同組合に対し、事業用自動車の協力を要請するものとなります。



▲左から石井義一さん(丸井運送代表取締役)、菊池基文町長、三次真二さん(三次運送代表取締役)、石井寛さん(石栄運送代表取締役)

長年の活動が評価される

—赤十字奉仕団が金色・銀色有功章受賞—

10月21日(水) ビックパレットふくしま(郡山市)で行われた「赤十字ボランティア」のつどいの席上で、埴町赤十字奉仕団の委員のうち9名が金色有功章、4名が銀色有功章を受賞しました。同章は、長年にわたり社資・業務功労があった個人や団体を表彰し、功績をたたえるもので、金色有功章は20年以上、銀色有功章は15年以上の奉仕活動継続者が受賞条件となります。受賞者は左記のとおりです。

【金色有功章受賞者(20年以上奉仕活動継続)】

・古市早智子さん ・小松 基子さん ・小野 敏子さん
 ・石川 茂登さん ・生方 静子さん ・高橋 久子さん
 ・金澤 寿子さん ・根本 睦子さん ・青砥チヨ子さん

【銀色有功章受賞者(15年以上奉仕活動継続)】

・七宮 昭子さん ・石井 正子さん ・鈴木 秀さん
 ・鈴木喜美子さん



▲笑顔で楽しいダンスを披露しました



▲思わず笑顔になるダリちゃんダンス



▲講師の福島大学生の皆さん ▲覚えやすい振り付けが好評です

笑顔で楽しく ダリちゃんダンス

—埴中学校1年生が文化祭「翠嶺祭」で披露—

10月24日(土) ダリアのPR活動の一環で作成された楽曲「ダリちゃんタイム」のダンスを埴中学校1年生が文化祭(翠嶺祭)で披露しました。10月2日(金)に、プロモーションビデオでダンスを担当した、うつくしまふくしま子ども未来支援センターの本多環教授と福島大学の学生を講師に迎え、ダンスの練習がスタート。それ以降、文化祭に向けて練習が行われてきました。お揃いのTシャツを身にまとった1年生は、練習の成果を存分に発揮し、笑顔で息の合ったダリちゃんダンスを披露し、会場からは大きな拍手が贈られました。

あなたの地区の話題を提供してください。

取材に伺います。

※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、総務課 ☎ 43-2111 までご連絡ください。

まちの話題



このコーナーでは、東京埼会の皆さんの住む街のことや近況について紹介しています。

故郷埼町から 山谷、柳原へ

私は、立花家の四男として、昭和13年に生を受けました。丸ヶ草分教場で4年、笹原小学校で2年の後、旧笹原中学校を卒業し、同年「稲荷ずし 松むら」に就職しました。

就職先は、東京の山谷でしたが、当時は治安が悪く、無警察地帯とも言える場所でした。店の周りには、ヒロポン患者やスリ団、オカマなどいて、驚くとともに、出前に行くのも必死の覚悟でした。もちろん良い思い出もあり、映画を見に行くのが楽しみでした。浅草が近いとい

私の住む街Now

立花 千里さん

東京都足立区在住 (山形出身)

-Vol.9-

うこともあり、国際劇場へは、徒歩15分で行くことができました。昭和29年当時、電気館は400円、洋画の大勝館が800円で見ることができました。ちなみに、私の初任給は3,000円で、お稲荷さん1個10円、のり巻1本20円の時代でした。今では街も様変わりし、当時の建物も全て取り壊され、花街の遊郭も廃止になりました。あの頃の喧騒が嘘のように静まり返って、寂しくなっていました。

私は、山谷での修業を終え昭

和39年に北千住東口、柳原の2丁目に自分のお店を構えることができました。東京オリンピックの年で、私は25歳でした。それから半世紀、お店も順調に行き、住まいも持ち、今は柳原商店街の会長を務めさせていただいております。小さな商店街ですが、イベントも多々あり、毎年10月に開催しております「サンダル履きで行ける柳原音楽祭」は、今年で23回目を迎えます。この音楽祭は、東京都主催の商店街イベント大会で優秀賞を受賞し、都知事から表彰状も頂きました。足立区では初めてだそうです。また、足立の花火大会の夜には、商店街を沖縄民謡とエイサー踊りで楽しく盛り上げております。今年の計画としては、街路灯を新たにLED電灯にする予定です。

ご同郷の皆さま、懐かしさの残る街、東京は下町の昭和レトロな柳原商店街に、お気軽にお立ち寄りください。お待ち申し上げます。

【次回は、埼玉県草加市在住の古市 和男さんです。】

随想リレー

お待ちかね！
あなたの出番です。

-Vol.312-

はねだ ゆうこ
羽田 祐子さん(板庭)

職 業:教師
趣 味:バスケットボール
好きな言葉:落とす気がしねえ



Haneda Yoko

「恩返し」

今回の随想リレーは、No.312です。ちなみに、私の誕生日は3月12日です。うれしいです。

私は今、常豊小学校で、子どもたちとともに、毎日楽しく過ごしています。育ててもらったこの埼玉に、先生として恩返しができる機会を頂けて嬉しいのです。先生になりたいと思った原点が、この埼玉にあるので、それを書きたいと思います。

私は、次女として埼玉に生まれ、小さい頃から姉の後ろを、ただただ付いていくことに専念していました。気付いた時には、自立心も無く、不器用に育ちました。勉強も運動も一番というものは無いです。それどころか、友達や家族にたくさん迷惑をかけてきたくらいです。そんな私でも、できることがありました。それは、バスケットボールです。それを見て、伸ばしてくださったのが、

こんにちは赤ちゃん

9月16日から10月15日までの届け出

出生児名	父	母	月/日	住所
伊藤 美悠ちゃん	亮	藍	9/7	板庭
鈴木 里彩ちゃん	忠	義・遥	9/9	台宿
瀬谷 悠月くん	修一	絵梨	9/11	柳町
石井 征宗くん	征人	里沙	9/30	上石井
菊池 悠翔くん	健秀	あゆみ	10/1	本町
近藤 亮平くん	雅史	久美	10/6	桜木町

心温まる善意に感謝 (10月分)

- 保住 富晴 様
10,000円 (町振興のため・通算20回目)
- 東北電力株式会社 様
LED街路灯 10基
(自動点滅器・取り付けバンド含む)



(左から) 園部副町長、齋藤祐悟白河営業所長、寺山喜一総務課長

指導してくれた先生方です。最初は、顔よりも大きくて硬いボールに、シュートが全然届かない高いゴール、無酸素運動連続の地獄のような試合。なんて辛くて、やりづらいスポーツなんだ・・・と感じていました。それでも、先生方に教えていただいたことで、中学・高校では、福島県代表になることができました。こんな私を、最後まで諦めずに支えてくれた先生は、いつまでもいつまでも私の恩師です。一生心に残るような教師ってすごいな、私もそういう先生になりたいと思いました。

先生として、何の恩返しができるのかと言われると不安ですが、失敗の多かった私なりにできる教育があると思っていて、子どもたちと触れ合っていたいと思います。まだまだ未熟な私ですが、頑張りたいと思います。読んでいただき、ありがとうございます。

【次回は 大友愛さん(東河内)です。】

昔懐かし あの頃



昭和61年 伊香おすわさま



今から30年から40年前の那倉小地区運動会



昭和30年 合併当時の農作業(牛耕)



昭和40年 完成した埴大橋



昭和61年 愛宕神社例大祭



昭和49年 真名畑小学校閉校

● 休日の当番医

11月8日(日)	和田 医院 ☎ 33-2012	11月29日(日)	車田 病院 ☎ 43-1019
11月15日(日)	東館 診療所 ☎ 46-3165	12月6日(日)	おおひら整形外科クリニック ☎ 33-9468
11月22日(日)	大木 医院 ☎ 33-2424	12月13日(日)	埴厚生 病院 ☎ 43-1145
11月23日(月)	深谷 クリニック ☎ 33-3223	12月20日(日)	木村 医院 ☎ 46-3528

● 今月の納税等

固定資産税 4期
国民健康保険税 5期
後期高齢者医療保険料 4期
介護保険料 5期
納 期 限 11月30日(月)
◆口座振替日は11月25日(水)です。

● 町の人口 9,392人(10月1日現在)

男性 4,662人(±0) 世帯数 3,333世帯(+3)
女性 4,730人(-11) ()内は前月比

※広報はなわの「町の人口」は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

▼今月号は、埴町の町制施行60周年記念特集を掲載させていただきました。埴町の60年の歩みを振り返ることは、改めて歴史の深さを感じるとともに、今日の埴町を築いてくださった先輩方に感謝の気持ちでいっぱいになりました。▼60周年ということと、30人の子どもたちから「将来の夢」、30人(組)の皆さんから「子どもたちへメッセージ」をいただきました。取材の際には、お忙しい中協力してくださった学校関係者の皆さん・将来の夢を伝えてくれた子どもたち、突撃取材にも関わらず、快く対応してくださった皆さん、本当にありがとうございます。改めて感謝感激です。これからも、取材の際には何かとお世話になるかと思いますが、どうぞよろしくお願ひします。(松)

編集後記

はなわ Snapshot



秋の味覚をゲット!
(常豊幼稚園さつまいも掘り)